

## 冠詞

### 1. 冠詞とは？

名詞の直前につき、どのような名詞なのかを説明する語を冠詞といいます。不定冠詞（**a, an**）と、定冠詞（**the**）があります。

**a** や **the** は、すでに知っていると思います。しかし、どちらを付ければいいのかわからないことがよくあります。それぞれの用法をしっかりと学んで、正しく冠詞を使えるようになって下さい。

### 2. 不定冠詞の意味と用法

不定冠詞とは **a** や **an** のことです。5つの意味を紹介します。

#### 1 一つの

**a**+名詞

これは一番有名な **a** の意味です。次にくる名詞が母音で始まる場合は **an** にして下さい。

例文：

**I want a pair of socks.**

（私は靴下1足が欲しい。）

**He waited his friends for an hour.**

（彼は友達を1時間待った。）

※ **hour** は **h** から始まる単語ですが、母音から始まる発音なので **an** にします。

## 2 ある～

a+名詞

不特定の誰か、何かを指す場合に使います。日本語では訳さないことが多いです。

例文：

**A boy is standing by the post.**

(ポストの側に少年が立っています。)

## 3 ～につき、～ごとに

a+名詞

よく見かける表現です。必ず覚えて下さい。

例文：

**They go trip five times a year.**

(彼らは年に5回旅行に行きます。)

**She takes piano lessons twice a week.**

(彼女は週に2回ピアノのレッスンを受けます。)

4 ～というもの

a+名詞

これもよく見る表現です。

例文：

**A bird flies in the sky.**

(鳥というものは空を飛びます。)

5 ～という人

a+固有名詞

会話文で時々ある表現です。

例文：

**We had a call from a Mr. Brown.**

(ブラウンさんという人から電話がありました。)

## 2. 定冠詞の意味と用法

定冠詞とは **the** のことです。4つの意味を紹介します。

### 1 既出の名詞を表す場合

**the**+名詞

すでに話題にあがり、何を指しているのかわかる場合は **the** をつけます。  
「その」と訳します。

例文：

**I bought a book.**  
(私は本を買いました。)

**The book was interesting.**  
(その本はおもしろかったです。)

### 2 話題にはでてないが特定できる場合

**the**+名詞

まだ話題にはあがっていないものの、状況でわかる場合は、初めて使用する場合でも **the** を使います。

例文：

**Please pass me the salt.**  
(その塩をとって下さい。)

### 3 ただ1つしかないもの

#### the＋名詞

太陽や地球など、1つしかないもの（必ず特定できるもの）には **the** をつけます。

- the sun （太陽）
- the earth （地球）
- the left （左）
- the west （西） 等

### 4 ～の人

#### the＋形容詞

「～ people」というかわりに、「the ～」という場合があります。

- young people = the young （若い人たち）
- old people = the old （年配の人たち）

#### 4. 冠詞が不要な場合

名詞すべてに冠詞が必要ではなく、**a** や **the** がいない場合もあります。  
以下に例を挙げますので、全部覚えて下さい。

##### 1 食事

食事を表す名詞には冠詞は不要です。

例文：

**I ate lunch at the restaurant.**

(私はレストランで昼食を食べました。)

##### 2 交通手段

交通手段を表す場合には冠詞は不要です。

例文：

**He will go there by taxi.**

(彼はそこにタクシーで行く予定です。)

##### 3 季節

季節を表す名詞には冠詞は不要です。

例文：

**I like summer the best.**

(私は夏が一番好きです。)

#### 4 その場所であることが目的の場合

建物や場所に冠詞があるのと無いのでは意味が違ってきます。

冠詞あり＝そこに行く

冠詞なし＝そこで何かをする

このように区別できます。下の例文を見て、その違いを理解して下さい。

例文：

[冠詞あり]

I go to the school.

(私は学校に行きます。)

※その場所に行く。

[冠詞なし]

I go to school.

(私は学校に行きます。)

※授業を受けに行く。

[冠詞あり]

She goes to the church.

(彼女は教会に行きます。)

※その場所に行く。

[冠詞なし]

She goes to church.

(彼女は教会に行きます。)

※お祈りに行く。